

令和5年度事業計画と予算が 決まりました

当健保組合の令和5年度予算と事業計画が、第141回組合会で承認されましたのでその概要をお知らせします。

先日、令和2年度の年金、医療、介護や雇用対策等の社会保障給付費が過去最高の132.2兆円（前年度比6.7%増）となったことが公表されました。これら社会保障の財源には、現役世代の多大な保険料が利用されており、憂慮すべき問題です。

一方で、令和4年の年間出生数は初の80万人割れが予測されており、超少子高齢化社会は目の前に迫っています。健保組合にとりましては、令和7年度に団塊の世代が全員後期高齢者となり、その医療費の財源となる拠出金が增大することは必至であり、「全世代型の社会保障制度」への転換の必要性が高まっています。

当健保組合の現状につきましては、被保険者数は年々減少傾向にあり、報酬月額も若干の増加があるものの、保険料収入は横ばいを見込んでいます。保険給付費については、コロナ禍での受診控えの反動で上昇すると見込んでおり、今後も継続的に増加していくと見込まれます。

また、高齢者医療制度への拠出金については、令和5年度は若干の減少を見込みますが中長期的には拠出金が増加し、引き続き財政面で厳しい状況が続くことが予想されています。

当健保組合としては、各事業所との一層の連携を図り加入者の健康増進活動を積極的にすすめ、適正な組合運営をしてまいります。みなさまにおかれましても、健康の維持・増進のため健診助成、健康相談、体育奨励事業等積極的にご活用願います。

- ### 基本方針
- 法令を遵守した適正な保険給付を行います。
 - 継続的なレセプト等の点検で医療費、療養費の給付の適正化を図ります。
 - 個人情報保護法を遵守し、適正に加入者の個人情報を取扱います。
 - 第2期データヘルス計画等に沿って、積極的に保健事業を展開します。
 - 事業者と連携して「健康経営」の取組みを推進します。

- ### 保健事業の重点取組み
- 特定健診・特定保健指導実施率目標の達成
 - がん・生活習慣病発症予防の取組み
 - 喫煙率低減に向けた禁煙教育の推進
 - 被保険者向け健康ポータルサイトの利用率の向上
 - ICTの積極的活用による健診結果の情報提供
 - 糖尿病等の重症化予防の取組み
 - 健康経営の取組みの推進

任意継続被保険者の標準報酬月額の上限額のお知らせ

当健保組合の任意継続被保険者の標準報酬月額は、健康保険法第47条第2号の規定により、退職時の標準報酬月額か、前年度の9月30日現在の当健保組合の全被保険者の標準報酬月額の平均額のいずれか低い方の額となります。

令和4年9月30日現在の全被保険者の標準報酬月額の平均（313,242円）に基づき、令和5年度の標準報酬月額の上限額は320,000円となります。

「健康経営優良法人2023」に認定されました

健保組合では、職員の健康保持・増進の取組みが将来的に法人の収益性や価値等を高める投資であるとの考えのもと、職員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する健康経営の取組みを推奨しています。

令和5年3月に日本健康会議によって「健康経営優良法人2023」が認定され、経済産業省のホームページ等に公表されました。

当健保組合の加入事業所（法人）のなかで、右の3事業所（法人）が「健康経営優良法人2023」に認定されました。

健康経営優良法人認定事業所

- 滋賀蒲生町農業協同組合（中小規模法人部門）
- 滋賀県信用農業協同組合連合会（中小規模法人部門）
- 滋賀県農協健康保険組合（中小規模法人部門）

令和5年度 予算の概要

一般勘定

● 収入

みなさまや事業主に納めていただく保険料収入は、被保険者数の減少と平均標準報酬月額の微増を想定し、前年度予算より2233万円増の17億542万円を見込みました。

● 支出

みなさまの医療費となります保険給付費は、過去の実績や昨今の受診控えの反動を踏まえ、前年度予算より3700万円増の10億4100万円を見込んでいます。
高齢者の医療費のための納付金は、前年度予算より5639万円減の5億6739万円となる見込みです。これは前期高齢者納付金が令和5年度（単年度）のみ7382万円減少する見込みとなることの影響を受けています。
健康診断や健康づくりのための保健事業費は、9470万円を計上しています。積極的にご活用ください。

以上の結果、本来の健保組合の財政状況を占める経常収支は、5986万円の赤字予算となりました。

介護勘定

収入については、介護保険収入は、前年度予算より25万円減の1億8800万円を見込んでいます。
支出については、介護納付金は、前年度予算より924万円減の1億6863万円を計上しています。

以上の結果、収支差引額は6623万円の黒字予算となりました。

令和5年度 予算の概要

科目	予算額	被保険者1人あたり額	割合
保険料	1,705,428千円	492,471円	88.0%
国庫負担金収入・他	712	205	0.0%
調整保険料収入	17,168	4,958	0.9%
繰越金	168,000	48,513	8.7%
繰入金	8,000	2,310	0.4%
国庫補助金収入	601	174	0.0%
財政調整事業交付金	34,000	9,818	1.8%
雑収入	4,210	1,216	0.2%
合計	1,938,119千円	559,665円	100.0%
経常収入合計	1,718,685千円	496,299円	-

科目	予算額	被保険者1人あたり額	割合
事務所費・組合費	68,257千円	19,710円	3.5%
保険給付費	1,041,000	300,606	53.7%
納付金	567,391	163,844	29.3%
前期高齢者納付金	220,240	63,598	11.4%
後期高齢者支援金	347,140	100,243	17.9%
病床転換支援金	1	0	0.0%
退職者給付拠出金	10	3	0.0%
保健事業費	94,700	27,346	4.9%
財政調整事業拠出金	17,168	4,958	0.9%
連合会費	1,410	407	0.1%
還付金・積立金・雑支出	6,070	1,754	0.3%
予備費	142,123	41,040	7.3%
合計	1,938,119千円	559,665円	100.0%
経常支出合計	1,778,549千円	513,586円	-
経常収入支出差額	▲59,864千円	▲-17,287円	-

科目	予算額	被保険者1人あたり額	割合
介護保険収入	188,007千円	88,308円	80.0%
繰越金	47,000	22,076	20.0%
雑収入	6	3	0.0%
合計	235,013千円	110,387円	100.0%

科目	予算額	被保険者1人あたり額	割合
介護納付金	168,630千円	79,206円	71.8%
介護保険料還付金	150	70	0.1%
雑支出	2	1	0.0%
予備費	66,231	31,109	28.2%
合計	235,013千円	110,387円	100.0%

予算基礎数値

- 設立年月日 昭和49年11月1日
- 事業所数 20事業所
- 被保険者数 3,463人
(男 2,069人・女 1,394人)
- 被保険者の平均年齢 45.49歳
(男 46.83歳・女 43.49歳)
- 被扶養者数 2,474人
(扶養率 0.71)
- 平均標準報酬月額 310,725円
(男 353,503円・女 247,085円)
- 保険料率 110.0 / 1000
事業主 58.5 / 1000
被保険者 51.5 / 1000
- 介護保険
 - 介護第2号被保険者数 (本人のみ) 2,067人
 - 特定被保険者数 62人
 - 平均標準報酬月額 338,980円
 - 介護保険料率 18.0 / 1000
事業主 9.0 / 1000
被保険者 9.0 / 1000



中軽井沢

日本有数の避暑地として知られる軽井沢。とくに中軽井沢は、澄んだ空気と豊かな自然を感じられるスポットが多数点在。美しい新緑と木漏れ日の中をのんびりと歩き、さわやかな中軽井沢を満喫しよう。



ピッキオ 野鳥の森ビジターセンター

軽井沢野鳥の森の自然情報の提供や、ネイチャーツアーを開催するピッキオの拠点。森や水辺と一体になった開放的な空間には「イカルカフェ」が併設されているほか、施設向かい側にある浅間展望デッキからは軽井沢のシンボル・浅間山が望める。

※ピッキオ…イタリア語でキツツキを意味する。軽井沢を拠点に、野生動物の調査研究や保護活動を行う団体。

- ① GW～8月 9:30～17:00
- 9月～GW前 9:30～16:00
- ② 無休(メンテナンス等による臨時休業あり)
- ③ 入館無料
- ④ ネイチャーツアー(要予約)への参加は別途費用がかかります。詳細は施設HPをご確認ください。
- ⑤ 0267-45-7777

軽 井沢は5つのエリアに分けられるが、自然の美しさを楽しみたいなら中軽井沢がおすすめ。中軽井沢駅は、北陸新幹線軽井沢駅からしなの鉄道で約5分。駅に到着したら最初に向かいたいのは駅直結のくっかけテラス。まずはここでパンフレットやマップなどを入手し、情報収集をしよう。

駅から次の目的地までは約20分。少し勾配を登る道になるが、飲食店や雑貨店が立ち並び、寄り道しながら歩くのも楽しい。中軽井沢の北部は、軽井沢で暮らすように過ごせる施設や、豊かな自然との共生を感じられるスポットが集まっている。軽井沢野鳥の森は、四季折々の草花やムササビなどの野生動物が生息し、年間約80種類の野鳥を観察できる。森では、鳥のさえずりに耳を澄ませたり、森の香りを感じたり、五感を使いながら歩きたい。森の中は平坦な道が多いため、幅広い世代で散策を楽しめる。

歩き疲れてきたところで、ウォーキングの最後を締めくくる日帰り温泉施設の星野温泉 トンボの湯へ。自然を間近に感じられる露天風呂や檜の香りが漂う内湯で、ウォーキングの疲れを癒そう。

INFORMATION

- 北陸新幹線軽井沢駅から、しなの鉄道中軽井沢駅下車
- 碓氷軽井沢ICから約20分

- 軽井沢観光協会**
- ① 0267-45-6050 (中軽井沢駅内)
 - ② 8:30～12:00、13:00～17:00

HPIはコチラ



軽井沢野鳥の森

標高950mから1,100mに位置する高原の森で、春は南国からの渡り鳥が多く見られる。



ミンササイ ▶



▲イカル

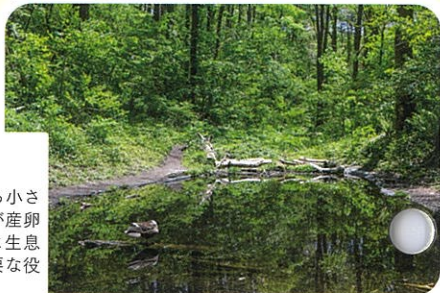
休憩所

GOAL

ピッキオ野鳥の森ビジターセンター

どんぐり池

軽井沢野鳥の森内にある小さな池。ヤマアカガエルが産卵をするなど、野鳥の森に生息する生き物にとって重要な役割を果たしている。



星野温泉 トンボの湯

- 大正4年に開湯した源泉かけ流しの天然温泉。
- ① 10:00～22:00 (最終受付 21:15)
 - ② 大人1,350円、3歳～小学生800円
 - ③ 0267-44-3580

バターサンドラボ 軽井沢

START

軽井沢千住博美術館



撮影：阿野太一 © 軽井沢千住博美術館

- ① 9:30～17:00 (最終入館16:30)
- ② 火曜日(祝日・GW・7～9月は開館)、12月26日～2月末
- ③ 一般1,500円、学生1,000円、中学生以下無料 ④ 0267-46-6565

世界で活躍する日本画家・千住博の作品を鑑賞できる美術館。西沢立衛氏による建築は、ガラス張りの吹き抜けや、土地の起伏に合わせて緩やかに傾斜する床が特徴。

ハルニレテラス

“軽井沢の日常”をコンセプトに、16の個性的な店舗が集う複合施設。100本を超えるハルニレ(春楡)の木立を生かし、周囲の自然と共生するように設計された施設は“土木学会デザイン賞2013”にて最優秀賞を受賞。

- ① 時期・店舗により異なる
- ② 無休
- ③ 050-3537-3553

お昼寝デッキ



シングルベッド1台分の大きな木製ベンチが置かれており、木漏れ日の中でリラックスした時間を過ごせる。

浅間山の雪解け水が流れる湯川に沿って整備されており、川のせせらぎと新緑が気持ちいい。

遊歩道



軽井沢高原教会

軽井沢で100年の歴史をもつ由緒ある教会。1年を通じて開催される四季折々のイベントは、信仰にかかわらず誰でも参加できる。

- ① 10:00～17:00 (挙式中等見学できない場合あり)
- ② 無休
- ③ 0267-45-3333

くっかけテラス

中軽井沢駅直結の地域交流施設。観光案内所や図書館等が併設されているほか、各種イベントが開催され地域交流の場となっている。

- ① 施設により異なる
- ② 0267-41-0743

約6.5km 約1.5時間/約8,500歩

グルメ



バターサンドラボ 軽井沢

長野県産の素材を使用し、一つひとつ丁寧に手作りされたバターサンドの専門店。

- ① 10:00～17:00 (売り切れ次第閉店)
- ② 月～木曜日 ③ 1個495円(税込)～
- ④ 080-7525-2814

雲場池

新緑と青空が湖面に映り込む水鏡が美しい絶景スポット。池周辺は約1kmの散策路となっており、木漏れ日の中で散歩するのもおすすめ。



※営業時間や料金等は変更される場合があります。※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、営業時間の短縮や変更、臨時休業、閉鎖等の対策を講じている施設・交通機関があります。詳細は施設HP等でご確認ください。

健診検査項目およびオプション検査

生活習慣病予防病院健診	厚生連	検査項目	オプション検査
	Bコース健診	○問診・身体計測・腹囲計測 ○血圧測定 ○尿検査 ○血液検査 ○視力・眼底・聴力検査 ○心電図 ○胸部X線 ○診察 ○胃部X線 ○便潜血検査2日法	○ヘルリコバクターピロリ抗体検査(30歳以上5歳毎) ○子宮頸がん検診(20歳以上女性) ○前立腺がん検診(50歳以上男性) ○乳がん検診 ■乳腺超音波(エコー)検査(30歳以上女性) または ■マンモグラフィー検査(40歳以上女性)
JAドック健診	○問診・身体計測・腹囲計測 ○血圧測定 ○尿検査 ○血液検査 ○視力・眼底・眼圧・聴力検査 ○心電図 ○胸部X線 ○肝炎検査 ○動脈硬化指数 ○腹部超音波 ○胃部X線 ○診察 ○便潜血検査2日法	○ヘルリコバクターピロリ抗体検査(30歳以上5歳毎) ○子宮がん検診(30歳以上女性) ○肝炎検査(40歳以上5歳毎) ○前立腺がん検診(50歳以上男性) ○乳がん検診 ■乳腺超音波(エコー)検査(30歳以上女性) または ■マンモグラフィー検査(40歳以上女性) ●肺ドック・脳ドック ■肺ドック(50歳以上) または ■脳ドック(50歳以上)	
一般健診	○問診・身体計測・腹囲計測 ○血圧測定 ○尿検査 ○血液検査 ○視力・聴力検査 ○心電図 ○胸部X線 ○診察 ○胃部検査(胃部X線、または胃内視鏡検査) ○便潜血検査2日法	○ヘルリコバクターピロリ抗体検査(30歳以上5歳毎) ○子宮がん検診(30歳以上女性) ○肝炎検査(40歳以上5歳毎) ○前立腺がん検診(50歳以上男性) ○乳がん検診 ■乳腺超音波(エコー)検査(30歳以上女性) または ■マンモグラフィー検査(40歳以上女性) ●肺ドック・脳ドック ■肺ドック(50歳以上) または ■脳ドック(50歳以上)	
一般健診+付加健診	○問診・身体計測・腹囲計測 ○血圧測定 ○尿検査 ○血液検査 ○視力・眼底・聴力検査 ○肺機能検査 ○心電図 ○胸部X線 ○診察 ○胃部検査(胃部X線、または胃内視鏡検査) ○腹部超音波 ○便潜血検査2日法	○ヘルリコバクターピロリ抗体検査(30歳以上5歳毎) ○子宮がん検診(30歳以上女性) ○肝炎検査(40歳以上5歳毎) ○前立腺がん検診(50歳以上男性) ○乳がん検診 ■乳腺超音波(エコー)検査(30歳以上女性) または ■マンモグラフィー検査(40歳以上女性) ●肺ドック・脳ドック ■肺ドック(50歳以上) または ■脳ドック(50歳以上)	
特定健診(集合契約)	○問診・身体計測・腹囲計測 ○血圧測定 ○尿検査 ○血液検査 ○診察 ＜医師の指示により＞○貧血検査 ○心電図 ○眼底検査		

※厚生連の基本健診を受診している20歳～29歳の女性被保険者の方には厚生連健診の子宮頸がん検診の全額補助があります。
 ※年齢は令和6年4月1日時点の満年齢となります(特定健診は令和6年3月31日時点の満年齢)。
 ※病院等により一部検査が異なる場合があります。
 ※感染症予防対策等のため肺機能検査等、一部検査が中止となる場合があります。

●特定健診の受診方法が変わります。

対象者：被扶養者(配偶者を含む)

令和5年度より配偶者を含む、被扶養者が受診できる、特定健診の受診方法が変わります。滋賀県内550か所の厚生連を含む病院、医院、クリニック等で特定健診が受診できる集合契約を利用します。

1. 5月を目途に、特定健診が受診できる「特定健康診査受診券」(以下、「受診券」という。)を事業所を通じて、対象者(配偶者を含む被扶養者)に配布します。
2. 受診者自身で受診券を利用できる健診機関を健保連の検索システムから探してください。

健保連 特定健診等実施施設検索システム
<http://hoken.kenporen.or.jp/kensin/>



パスワード入力
 ご加入の健康保険組合 滋賀県農協(健康保険組合)
 パスワード 06250310

※()内は入力不要

3. 受診者本人が受診したい健診機関(病院、医院、クリニック等)に直接「特定健診の集合契約A及びBを結んでいる健保組合の受診券が利用可能か」確認し、受診予約してください。

※厚生連の特定健診受診希望の場合も受診者本人が直接、厚生連に電話して予約をしてください。事業所での取りまとめはありません。

4. 受診当日は必ず「特定健康診査受診券」及び「健康保険証」を持参してください。
5. 受診者本人の費用負担はありません。
6. オプション検査の追加はできません。
7. 受診後、健診機関から受診者本人に健診結果が届きます。特定保健指導の対象者には健保組合から特定保健指導をご案内します。

※被扶養配偶者で生活習慣病予防健診(厚生連のBコース健診、JAドック健診及び病院健診の一般健診、一般健診+付加健診)を受診の方はこれまで通り事業所を通じて予約をしてください。



令和5年度 各種健康診断のご案内

健保組合では保健事業の一環として、生活習慣病の予防とその早期発見のために、30歳以上の被保険者と被扶養配偶者のみなさまを対象として、生活習慣病予防健診を実施しています。また、40歳以上の全ての被扶養者のみなさまを対象として、特定健康診査を実施しています。

※任意継続被保険者・被扶養者のみなさまについては40歳以上を対象としています(健保組合から直接ご案内します)

健診の種類

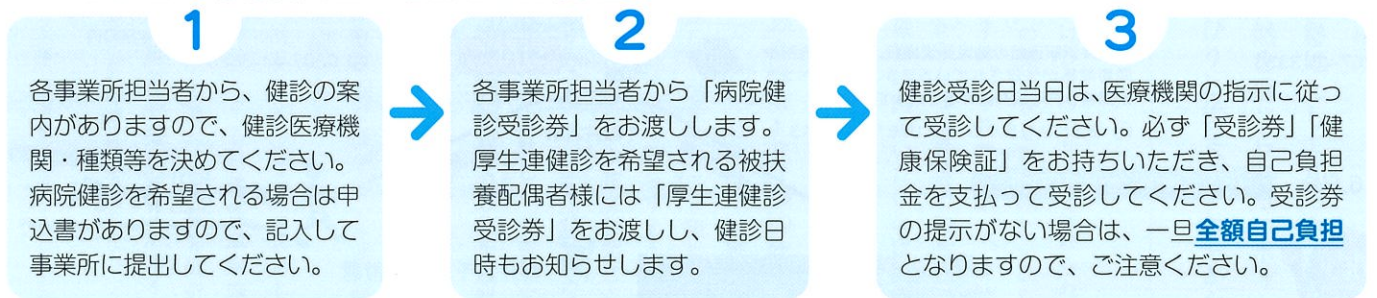
種類	対象年齢 (令和6年4月1日時点の満年齢です)	受診資格	受診者自己負担額
生活習慣病予防病院健診	Bコース健診	30歳以上の被保険者及び被扶養配偶者	被保険者 8,000円 被扶養配偶者 11,000円
	JAドック健診	40歳以上の被保険者及び被扶養配偶者	被保険者 12,500円 被扶養配偶者 17,500円
病院健診	一般健診	30歳以上の被保険者及び被扶養配偶者	被保険者 7,800円～11,050円 被扶養配偶者 10,800円～14,050円
	一般健診+付加健診	40歳以上の被保険者及び被扶養配偶者	被保険者 13,000円～23,800円 被扶養配偶者 18,000円～28,800円
特定健診(集合契約)	40歳以上の全ての被扶養者 ②このコースの受診対象者は令和6年3月31日時点の満年齢です	令和5年4月1日に資格取得した方まで対象となります	0円

※生活習慣病予防健診は、JA滋賀厚生連を含む、滋賀県内20の医療機関で受診が可能です。詳しくは、滋賀県農協健保組合のホームページ(<https://www.shiga-nokyokenpo.or.jp/>)のお知らせ一覧に掲載の「令和5年度 生活習慣病予防健診 委託機関について」でご確認ください。

各種健診の申し込み・受診の流れ

●生活習慣病予防健診(厚生連健診・病院健診)

対象者：被保険者・被扶養配偶者



※受診日など変更の場合は、必ず各事業所担当者までご連絡ください。

相談料
無料

健康診断についての疑問や不安は
滋賀県農協健保24時間電話相談サービス

☎0120-594-037 24時間 年中無休

経験豊かな医師・保健師・看護師などの相談スタッフが健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスなどに関する相談にアドバイスいたします。あわせて医療機関情報もご提供します。

(ご本人と配偶者及びそのいずれかの被扶養者の方々がご利用いただけます)

